

5月 オレンジ第2 保育園だより

5月7日発行 園長 宮里



5月の空に元気に泳いでいるこいのぼりが目にまぶしく映ります。新型コロナウイルス対策で、子どもたちのにぎやかな声が保育園から消え、こんなに寂しい思いをしたのは初めてです。

4月の親子遠足では、子どもを中心に保護者の皆様と親しく声を交わし合い、お互いに近づき合い、保育園生活をお互いが信頼し合えるような雰囲気作りをしたいと思っていましたが、それも流れてしまい保護者の皆様と親しく話し合える機会がなく、玄関先でも会話が出来ず、このような世の中に不安さえ感じています。

これから先の見通しも立たず、子どもたちが楽しみにしている園の諸行事もどうなるかと案じているところです。

さらに、5月24日までの特別保育期間が延長となり職員一同、子どもたちのことを案じます。各ご家庭でお子さんとの長い時間過ごすことで、育児に対する不安や疑問と色々なことが起きたかと思えます。それは親の思うとおりに育てようとするから、イライラや怒りが湧いてきて「こんなにかわかった」我が子に腹が立つのです。かわいさ・愛しさ・子育ての原点に立ち返り、子どもがしたいことを認め、褒める、そして一緒に約束を作ることを、心がけて下さい。子どもは自ら育つ力が十分に備わっていますから・・・



コーナー遊びとはどんなこと?



オレンジ第2 保育園の特色ある保育として私たちはコーナー保育（遊びを）取り入れています。

今回は、コーナー保育について詳しくご説明をさせていただきます！

まず、子どもたちは、将来様々な職業に就きます。プログラマー・医者・農業・スポーツ選手・芸能などの色々な職業があります。心理学者ガードナーは、人間の能力には多様性があるといわれています。子どもたちも、興味や関心は一人ひとり違います。遊びを通して可能性を引き出し主体性が発揮されるように工夫し、保育室や園庭に多様な興味・関心を引き出せる子どもの発達にあった遊びを保育士が環境を用意してあげることです。

子どもが自らの意思で好きな遊びを見つけ遊び込むことが出来る主体性が育ち、共通する興味のある仲間が集まり、相談したり、工夫したり、想像する力が身につきます。

また、体験したことややってみたいことを子どもなりにイメージして、物語を作り出します。積み木コーナーなどでは、テコの原理、対象、重さ、平均、バランス、数等、遊びの中で習得します。保育士や友達同士、色々な会話やコミュニケーションが生まれ大人が想像もしないような遊びへと発展することがあります。文字や数も自然に覚えられるようになり、大人主導で教え込むのではなく、子ども自ら学びの芽が芽生え、自分の力でどんどん育っていくのが特徴です。

常設コーナーは、ままごと、積み木、絵本、手先の制作・お絵かきがあります。スポットコーナーは、季節や行事によって、先生と一緒に取りかかるもの、例えばお店屋さんごっこ、BQ ごっこ具材作り、食育にまつわる具材作りなどがあります。その他には運動遊び、お遊戯、お散歩など活動は色々あり設定保育や自由遊びを組み立てて保育は展開されています。



ほけんだより(新型コロナウイルス感染予防に向けて)



《登園の際の健康管理について》

- ・登園前に、ご家庭で子どもの体温を計測し、発熱(37.5℃以上)や咳などの呼吸器症状がある場合は、登園しないで、家庭の様子を見て下さい。
- ・家庭で毎日体温の経過を見て下さい。熱が下がってから24時間以上経過し、呼吸器症状が改善するまでは、登園せずに家庭の様子を見て下さい。
- ・登園してからも、引き続き帰宅後の子どもの健康状態にご留意ください。

《保育園での感染予防対策》

- ・コロナウイルス対策として厚労省から「3密を避けるように」と指示が出ています。しかし、幼い子ども達(集団)の保育を行う上で、密接・密集は避けられません。そのような中でも、出来るだけ子ども達に感染させないために、下記の事を行っています。
- 1、保育室は常に換気し職員は常にマスクを着用し、子ども達に飛沫を飛ばさないよう心掛けています。
- 2、手洗い・アルコール消毒も普段以上に厳密に行う
- 3、食事も少人数で頂き、職員は正面からの援助を出来るだけ避けて関わるように心がけています。
- 4、子どもが常に触る玩具、ドアノブや壁、棚・ロッカー等はこまめにアルコールや高温スチームで消毒を行うようにしています。
- 5、園庭の固定遊具やフェンスも、子ども達が帰った後次亜塩素酸消毒液で拭きとり消毒を行っています。



5月の予定

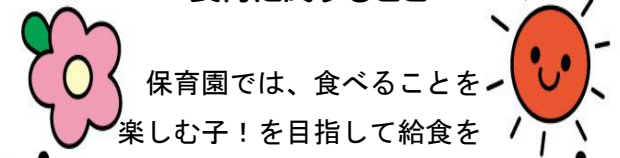


コロナウイルス感染症対策で園のお休みにご協力くださいましてありがとうございました。

- しかし、まだまだ油断は出来ません。そこで5月に予定しておりました、3・4才児のクラス保育懇談会は今回延期とさせていただきます。状況を見ながら改めてお知らせいたします。
- 尚、5月7日～24日までの自粛期間、どうしても緊急な用事等で子どもを預けなければならないときは、前もって園にご連絡ください。但し、感染リスクはあると思ってください。



食育に関すること



保育園では、食べることを楽しむ子！を目指して給食を勤めています。具体的には、

- 1 おなかのすくリズムの持てる
 - 2 食べたい好きな物を増やす
 - 3 一緒に食べたい人がいる
 - 4 食事の準備やお手伝い体験
 - 5 食べ物を話題に出来るように
- を心がけ、おなかのすいた子から食事へと誘って、(自分で考えて)数人で楽しく食事をします。徐々に食べたい子が遊びからやってきて食べ、遊びへと戻り、生活のリズムを個々に合わせています

